

「水害発生メカニズムと治水対策の問題点」

講師：谷 誠さん（京都大学名誉教授）

日時：2023年9月28日（木） 19:30～21:00

場所：オンライン開催（Zoom、URLは下記）

政治の治という字は、水（氵）を鋤（ム）と神への祈りの言葉（口）でもっておさめるという意味とのことで、古来より治水が政治の重要な仕事でありました。近年は、集中豪雨とそれともなうがけ崩れや洪水が多発しています。その発生メカニズムと治水事業の問題点について説明します。

講演要旨： 水害の根本原因は地球活動にあり、根絶はできません。生物活動の影響、人間活動の影響でも被害の程度は変化しますが、ふつう、前者は緩和、後者は激化につながります。人新世の現代においては、ダムなどの防災インフラを増加させたとしても、その維持によってかえって将来世代に負担をかける問題も無視できません。被害を受けたらそれを復旧することが当然必要ですが、その先、二度と起こらないようにすることは、水害が根絶できない以上、不可能です。では、どうしたらいいのか。対策をすれば水害があたかもなくなるかのような幻想を排し、現状のインフラが劣化しないように維持することを、私は主張しています。発表では、水害発生メカニズムをふまえて、現行の公共事業の抱える問題点とその改善方法について解説します。



【本講演は、谷さんが近日出版する本（タイトル未定）の内容に基づいており、その概要は谷さんのホームページ（<https://hakulan.com/wp/>）に掲載されています。】

谷誠さんの略歴： 京都大学大学院農学研究科博士課程林学専攻修了。農林水産省林業試験場勤務を経て、京都大学農学研究科森林水文学分野教授。水文・水資源学会元会長、日本地球惑星科学連合フェロー、日本農学賞受賞。

ZOOMのURL： <https://us02web.zoom.us/j/85827930220?pwd=cTBueUdaMnBOS1ZTZE1SUm1GL0liZz09>

パスコード：725556、ミーティングID：858 2793 0220

参加登録： 会員は不要。非会員の方は松久（h.matsuhisa@shukusho.org）まで連絡願います。

参加費： 会員は無料、非会員の方には参加登録時に500円程度のカンパをお願いする予定です。